

一騎討ちの戦い・激戦の逗子市長選挙がスタート!!



12月4日（日）逗子市長選挙がスタートしました。連合神奈川・三浦半島地域連合が推薦しました『桐ヶ谷さとる候補』も出馬し、10時から逗子の亀岡八幡宮で出陣式が、13時から東逗子の逗子市商工会議所駐車場にて第一声が多くの支援者が集まる中、開催されました。

どちらにも立憲民主党から早稲田衆議院議員・牧山参議院議員・水野参議院議員や

近藤県会議員、高野・服部逗子市議会議員など各級議員及び三浦半島地域連合役員や支援者が多く集まる中行われ、三浦半島地域連合及川議長をはじめ様々な支援議員が応援の弁を述べました。

最後は『桐ヶ谷さとる候補』から4年間の実績と次の4年間の熱い



思いが話されました。4年間の実績では三浦半島地域連合も政策・制度で訴えていた、急傾斜地対策、中学校給食、更には財政再建、新型コロナウイルス対策などを訴え、次の4年間では、生み出した財源をもとに①高齢者対策②子育て支援など逗子に住んでいて良かったと思える街づくりを、これまでも貫いてきた現場主義と有言実行で実現していくことを決意表明しました。

最後は服部逗子市議会議員の発声で勝つぞー!コールを行い、参加者全員で必勝を誓いました。

逗子市長選は元逗子市長・衆議院議員との一騎打ちになります。逗子では知名度も高く強敵になります。

三浦半島地域連合の政策・制度要求と提言趣旨である逗子市で安心して働き・暮らせる街づくり実現のために最後の最後までのご支援をお願いします。

投票率が毎回低い状況が続いており、前回の参議院選挙は50%を下回っています。

貴重な一票を棄権しないよう各組織でも働きかけ、逗子市に組合員の声を届けられるようにしましょう。

